

保護者負担軽減計画について

< 京都府提出資料 >

学校名	龍谷大学付属平安高等学校
所在地	京都市下京区大宮通七条上ル御器屋町30
電話番号	075-361-4231

(1) 建学の精神	龍谷大学付属平安高等学校・中学校の「建学の精神」は「浄土真宗の精神」です。浄土真宗の精神とは、生きとし生けるもの全てを、迷いから悟りへと転換させたいという阿弥陀仏の誓願に他なりません。迷いとは、自己中心的な見方によって、真実を知らずに自ら苦しみをつくり出しているあり方です。悟りとは自己中心性を離れ、ありのままのすがたをありのままに見ることのできる真実の安らぎのあり方です。 阿弥陀仏の願いに照らされ、自らの自己中心性が顕わにされることにおいて、初めて自分中心の勝手な考え方にとらわれるのではなく、広く柔らかな考え方ができるようになるのです。本校は、阿弥陀仏の願いに生かされ、真実の道を歩まれた親鸞聖人の生き方に学び、「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育てます。このことを実現するための日常の心得として以下の3つの「大切」を掲げています。これらはみな、建学の精神あってこそその心であり、生き方です。 ○ことばを大切に 正確な言葉・やさしい言葉・ていねいな言葉 ○じかんを大切に 今という時間・青春という時間・人生という時間 ○いのちを大切に いただいているいのち・願われているいのち・支えられているいのち																																				
(2) 本校の特色及び将来展望	本校は、浄土真宗の精神を建学の精神とする浄土真宗本願寺派の宗門校です。「浄土真宗の精神」を学ぶ「徳育」(宗育)を教育の根幹に据え、その幹から「知育」「体育」の枝力伸び、そこに学力や体力の向上、夢の実現という考え方を基本に、仏教的なものの方ができる人間を一人でも多く育てることに力を注いできました。本校の中高一貫教育は、国公立大学や難関私立大学を目指すためのコースですが、一方では、全国で唯一の龍谷大学付属校でもあり、高校進学時に龍谷大学連携コースを選択すれば、龍谷大学へ進める道も確保しています。 また、「教育基本構想2030(HEIAN VISION 2030)」を基軸とした、新しい「学びのステージ」と「教育のスタンダード」の確立を進めるべく、自ら学び考える学習活動を支える施設設備の整備及び高度情報通信ネットワーク社会にふさわしいＩＣＴ環境の整備を継続して実現してまいります。																																				
(3) ・ 令和8年度納付金 ※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。 ・ 今回改定 なし ・ 前回改定 7 年度	<table><tr><td rowspan="2">【1年生】</td><td>入学金</td><td>施設拡充費 (入学時)</td><td>授業料</td><td>施設拡充費等 * (経常的)</td><td>計 (入学時除く)</td><td>審査料</td></tr><tr><td>80,000</td><td>0</td><td>660,000</td><td>250,000</td><td>910,000</td><td>20,000</td></tr><tr><td rowspan="2">【2年生】</td><td colspan="2"></td><td>授業料</td><td>施設拡充費等 * (経常的)</td><td>計</td><td rowspan="4"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>660,000</td><td>270,000</td><td>930,000</td></tr><tr><td rowspan="2">【3年生】</td><td colspan="2"></td><td>授業料</td><td>施設拡充費等 * (経常的)</td><td>計</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>620,000</td><td>240,000</td><td>860,000</td></tr></table> *施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料	80,000	0	660,000	250,000	910,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				660,000	270,000	930,000	【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計			620,000	240,000	860,000
【1年生】	入学金		施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																														
	80,000	0	660,000	250,000	910,000	20,000																															
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																
			660,000	270,000	930,000																																
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																
			620,000	240,000	860,000																																
・ 今後の納付金に対する考え方	龍谷大学付属平安高等学校では決算及び補正予算時に長期財政計画を更新し、財務比率表により財政の健全性を検証していますが、収支状況を判断するために最も重要な指標となる「事業活動支出比率」については上昇傾向にあり、その主な要因としては、少子化の進行に伴う学校間競争が激化や、昨今の円安による輸入コストの増加等による物価の高騰、石油・天然ガス等のエネルギー価格高騰に伴う光熱水費の高騰、現在実施中の平安エリア施設設備整備事業の建築費高騰、働き方改革関連法に係る超過勤務手当の増加などによる人件費の高騰などがあげられます。 このような状況にあって、今後、本校が定めた「教育基本構想2030(HEIAN VISION 2030)」に基づく教育改革(総合探求の充実、ICTやAIの利活用、高大連携教育の推進等)を具体化するための財源を確保し、長期財政計画に基づく安定した学校運営を行うことが非常に厳しい状況下にあります。 この結果、今後の納付金の改定等についても、他校の状況や日本経済の動向を見据え慎重に検討したいと考えています。																																				
(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況	さらなる建学の精神の伝播と醸成につとめるとともに、「教育基本構想2030(HEIAN VISION 2030)」を基軸とし、新しい学びのステージと教育のスタンダードの確立に向けて力強い歩みを進めるべく、自ら学び考える学習活動を支える施設設備の整備及び高度情報通信ネットワーク社会にふさわしいＩＣＴ環境の整備を実現してまいります。																																				
(5) 令和8年度の保護者負担軽減策及び考え方	従前のとおり、京都府及び国からの「あんしん修学支援制度」と本校独自の授業料減免制度を活用しながら、経営改革を継続することで保護者の負担軽減をはかってまいります。																																				
(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画	今後も「教育基本構想2030(HEIAN VISION 2030)」を基軸とし、この中長期計画を実現するために、自ら学び考える学習活動を支える施設設備の整備及び高度情報通信ネットワーク社会にふさわしいＩＣＴ環境の整備を継続して取り組んで参るとともに、引き続き経営努力をおこなう。また、保護者の負担については、他校の状況や日本経済の動向を見据え慎重に検討したいと考えています。																																				